

令和6年度 事務事業評価シート（1）

〔 令和5年度事務事業 〕

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	外事事業			事業番号	008-020
担当部署名	文化観光	局	文化国際	部	国際
					課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～		施策	(4) 文化芸術の振興・国際交流の強化		
			有	取組の方向性	③姉妹・友好都市やアセアン諸国などの国際交流の強化					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(17)パートナーシップで目標を達成しよう		ターゲット	17.17		
			有	取組	外国公館・国際機関などの連携強化、ネットワーク構築					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		

2	関連計画	堺市国際化方針			
3	事業開始年度	平成 3 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁		
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	海外姉妹・友好都市（3市）や歴史的・文化的につながりのある大使館・在 関西総領事館・国際機関等、国際交流に興味のある市民・市内企業（約 6,000社）・大学（7校）等、本市国際化を推進する事業に関わる市職員	対象数	単位
			－	－
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	外国人賓客等の接遇や海外に向けた本市のPR、諸外国との経済・観光等さまざまな分野での交流、外国公館や国 際機関等との連携強化やネットワークを活用した国際交流の促進等、本市の国際化を推進する。		
8	事業内容 (目的を達成するための手 段)	・外国人賓客への接遇及び本市への理解促進 ・海外都市等との交流、都市間連携及び本市PR ・在京大使館・在関西総領事館等に対する本市の魅力発信や連携事業の実施、ネットワーク構築・強化等 ・一般財団法人自治体国際化協会堺市支部の運営 ・JICA等と連携した国際協力の推進		
	※スケジュール、実施方法・手 段、事業規模・回数など			
	※国・府の基準より上回って実 施した内容を具体的に記載			
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	一般財団法人自治体国際化協会		
10	公民連携・協働事業			

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
11 外国公館等との連携事業数	件	目標値	4	5	6	7
		実績値	6	5		
		達成率	150%	100%		
当該指標を選定した理由		当該事業数が増加することで、外国公館等とのネットワークが構築され、国際交流の促進につながるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		外国公館等と共催等で実施した連携事業数について計上。過年度の実績から目標を設定。				
12 活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	件	目標値	8	8	23	
		実績値	10	13		
		達成率	125%	163%		
当該指標を選定した理由		当該事業の実施数が増加することで、国内外への本市PR及び都市魅力向上等につながるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		外国公館等に対して実施した市内視察やPRイベント等を計上。過年度の実績等から目標を設定。				

令和6年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	外事事業	事業番号	008-020
-------	------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	12,573	21,626	16,966	17,505	11,997
	財 国支出金		0			0
	源 府支出金		0			0
	内 市債		0			0
	訳 その他（基金利子収入、指定寄付金、宝くじ収益金）	12,445	21,444	16,547	17,354	11,312
	受益者負担金(使用料、手数料等)					0
	一般財源	128	182	419	151	685
14	人件費（b）	13,130	11,530	16,345	15,955	16,990
15	年間経費(c)=(a)+(b)	25,703	33,156	33,311	33,460	28,987

事業費の内訳

（単位：千円）

事業	内	源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
				R5	R6				R5	R6		
16	事	業	(一財)自治体国際化協会分担金	決算		10,000	0	費用弁償（その他） 【翻訳、翻訳監修、通訳】	決算		2	2
				予算		11,000	0		予算		41	41
			自動車借上料 【外国公館等連携事業等】	決算		6	6	印刷製本費 【堺っ子書道展等】	決算		46	46
				予算		106	106		予算		39	39
			普通旅費 【在京大使館とのネットワーク構築等】	決算		30	30	その他報償費 【堺っ子書道展等】	決算		12	12
				予算		96	96		予算		112	112
			有料道路通行料 【外国人賓客への接遇・本市PR等】	決算		2	2	会場等借上料 【外国公館等連携事業】	決算		0	0
				予算		5	5		予算		195	0
			その他使用料及び賃借料 【外国公館等連携事業等】	決算		0	0	その他（消耗品費、積立金等）	決算		7,407	53
				予算		100	10		予算		303	276

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

		区 分	単位	令和4年度	令和5年度
17	①	外国公館ほか諸外国等に対する本市PR事業の実施	件	10	13
	②	上記①にかかる年間経費	千円	1,920	3,233
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	192,000	248,692
	備考（算出についての説明等）		PR事業に要した報償費や旅費、消耗品費等		

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	・令和5年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響が徐々に緩和され、事業数並びに表敬訪問数が増加した。 ・在日外国公館等の市長表敬時に市内視察（博物館や仁徳天皇陵古墳等）の実施や本市資料を活用したPRを行った。また、JICE（日本国際協力センター）やJF（国際交流基金）、JICA（国際協力機構）からの視察依頼の機会を捉えて、必要に応じて関係部署とも連携した施設見学の調整を行うことで、本市が有する類いまれな歴史・文化の魅力発信に寄与した。 ・「Ⅳ. 事業の効率性」の単位当たりの経費においては、前年度に比べ約30%増加している。これは、令和5年度からアセアン交流推進室と国際課が統合され、外事事業に従事する職員の数が増えたことによるものである。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	・令和5年度は、在堺チェコ共和国名誉領事館、在大阪・神戸インド総領事館と連携しつつ、「チェコフェスティバル2023in関西」、「堺・インド 児童生徒絵画展『おたがいをみる眼』」、「インドの叡智（えいち）からの贈り物 舞踊・音楽・古式術の夕べ」、「インドDAY in 堺」等の外国公館等連携事業を実施することにより、チェコ文化、インド文化に市民が触れる機会を提供した。 ・本事業は、外国公館等との連携やネットワーク強化を通じて、本市の国際化推進に寄与していると評価できる。
----	---